

平成26年11月27日
阿武隈東道路工事連絡協議会

玉野小学校児童を対象に現場見学会を開催します！ ～現在建設中の玉野トンネルを見に行こう！～

- ・日 程 : 平成26年12月1日(月) 10:15～11:30
- ・見学箇所 : 阿武隈東道路 玉野トンネル工事
- ・主 催 : 阿武隈東道路工事連絡協議会
(西松建設株式会社 玉野トンネル出張所)
- ・開催趣旨 : 平成28年度の供用を予定している阿武隈東道路において、玉野トンネルの掘削が本格化しましたので、道路トンネルが完成するまでの工程と掘削に使用する特殊機械を地元の小学校の児童に見学していただき、理解と興味が得られるよう開催するものです。
- ・その他 : 玉野小学校全児童5名と引率者5名 計10名程度

プログラム

1. 相馬福島道路・阿武隈東道路の概要
2. 玉野トンネル工事の概要
3. 現場見学会
 - ①トンネルの掘削方法
 - ②トンネル掘削機械の説明
 - ③トンネル発破体験
4. 記念撮影

問い合わせ先

阿武隈東道路工事連絡協議会

現場見学：西松建設株式会社 玉野トンネル出張所

TEL 0244-26-5462 (現場事務所)

出張所所長 小倉 仁志

現場監督：国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 相馬出張所

TEL 0244-35-1145

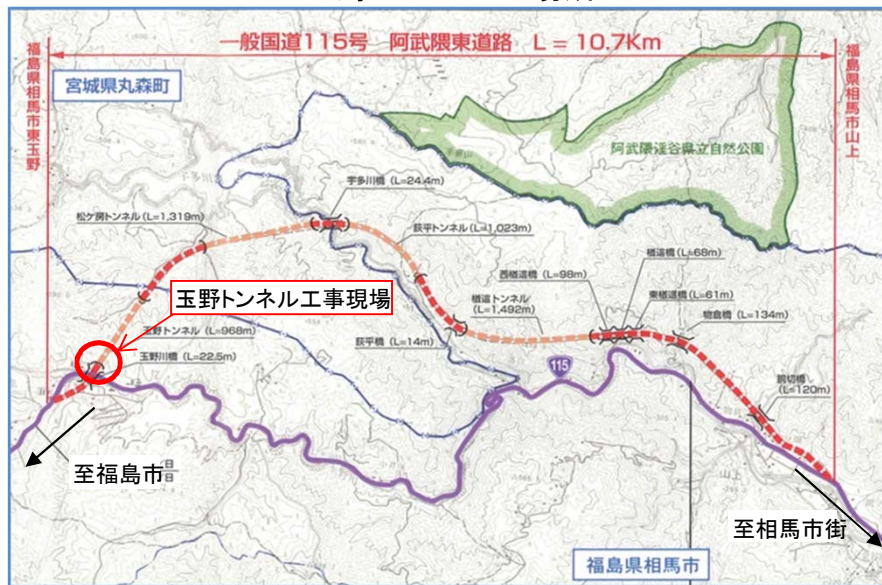
建設監督官 立花 啓文

発表記者會等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、
福島建設工業新聞、南相馬市役所記者クラブ

玉野トンネル現場見学会概要

玉野トンネルの場所

開催日:平成26年12月1日(月)
 時間:10:15~11:30
 集合場所:玉野小学校



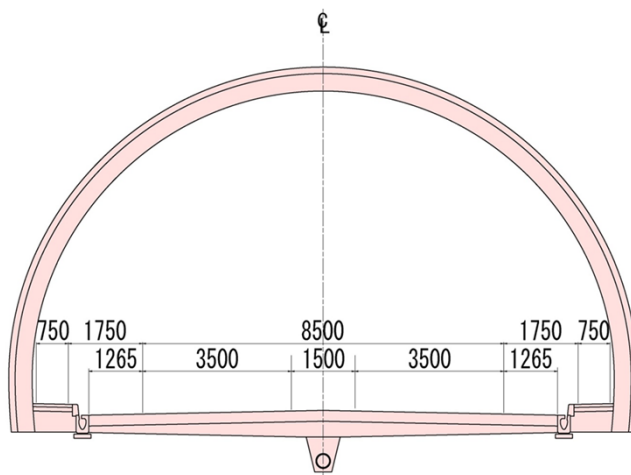
【見学会スケジュール】

- ①10:15 小学校→現場へ移動
- ②10:25 現場にて工事説明
- ③10:40 現場見学
- ④11:00 トンネル発破体験
- ⑤11:30 現場→小学校へ移動

玉野トンネル完成予想図



【終点側坑口 完成予想】



【玉野トンネル標準断面】

【連絡先】

西松建設(株) 玉野トンネル出張所
 ○現場事務所 0244-26-5462

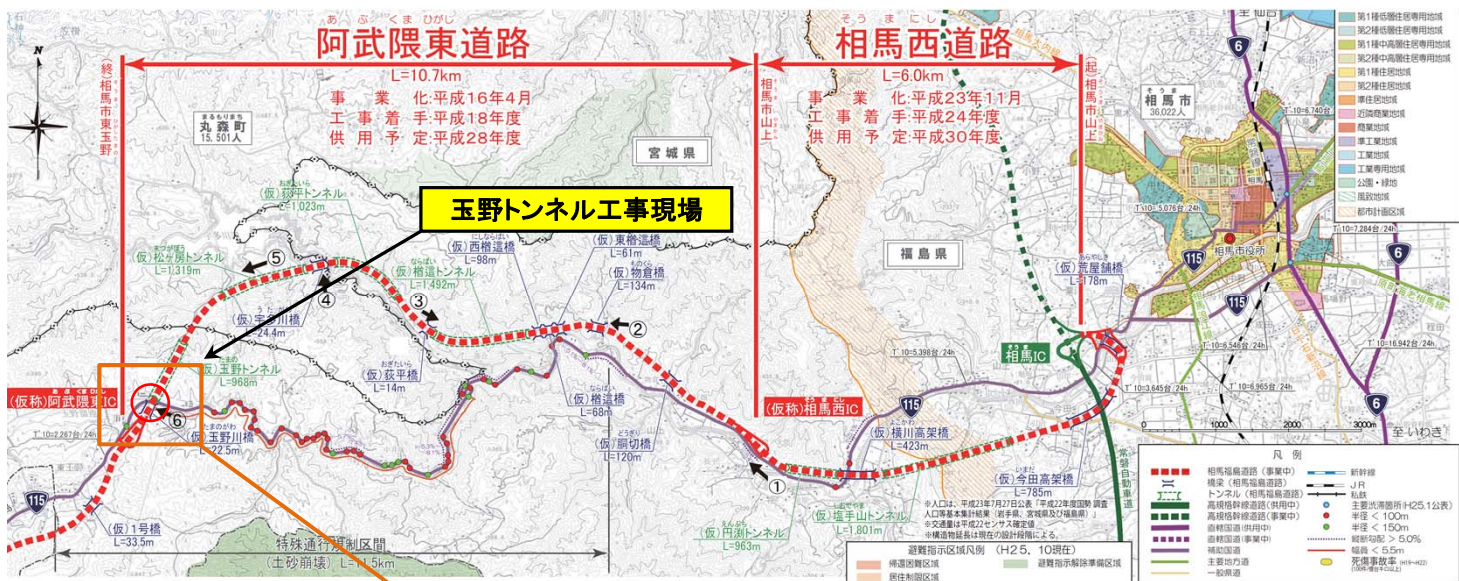
○連絡担当者

現場代理人:楠瀬(くすのせ)
 080-2842-7057

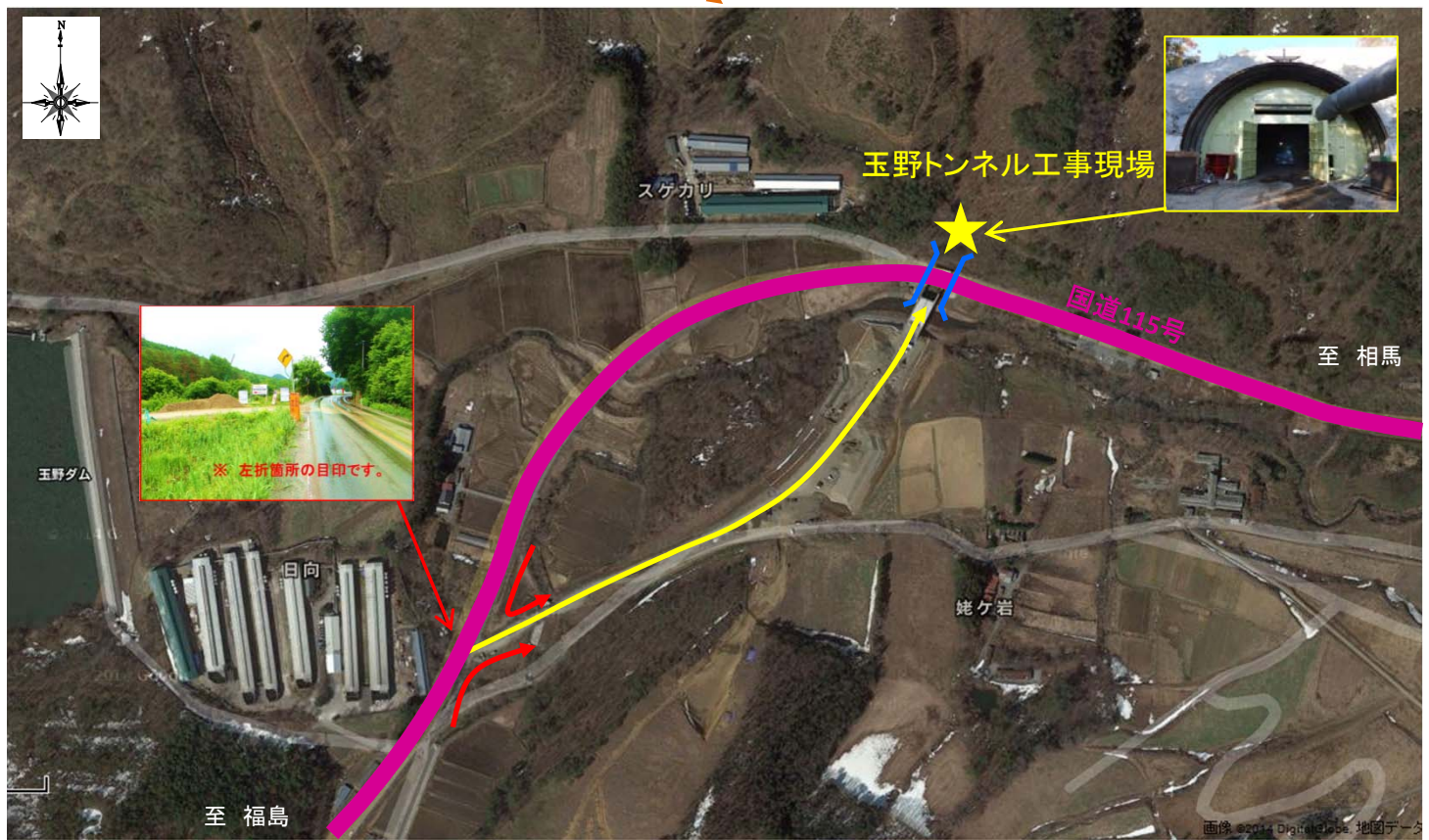


<平成26年11月末 坑口から約80m掘削予定>

位置図



拡大図



【復興支援道路】 一般国道115号 相馬福島道路の概要

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

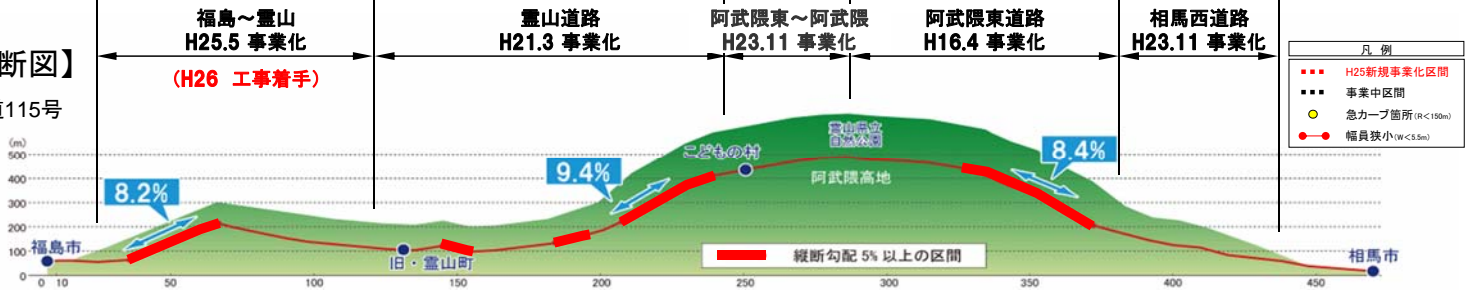
【平面図】

相馬福島道路 L=約45km



【縦断図】

国道115号



整備効果① 災害発生危険箇所を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 国道115号は、大雨による事前通行規制や自然災害等により通行止めが頻繁に発生（通行止14回/15年）
- 相馬福島道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼ 相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



▼ 落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区（H18年6月）



▼ すれ違いが困難な狭小幅員



整備効果② 迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

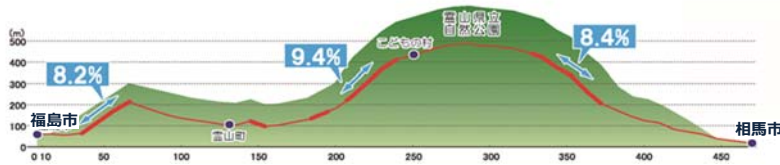
- 相馬地方広域消防本部圏（相馬市、南相馬市、新地町）における救急搬送先は、県立医大付属病院が約 8 割
- 相馬福島道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼国道115号の急勾配・急カーブ区間

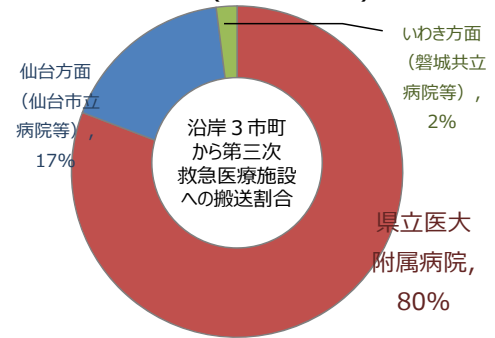


※所要時間
相馬市役所 ↔ 県立医科大学付属病院 間

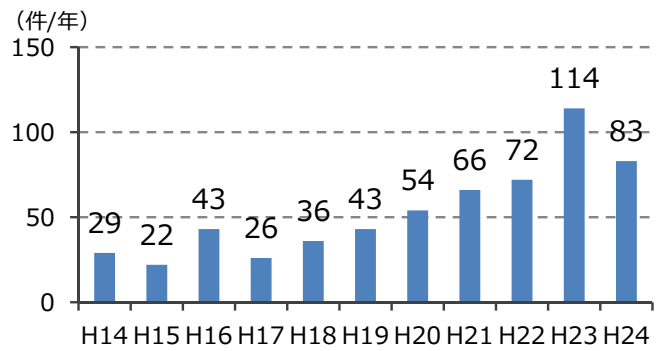
線形不良箇所 (R<150m)
N=103箇所



▼沿岸 3 市町から第三次救急医療施設への搬送割合(H21~H24)



▼沿岸 3 市町から県立医大付属病院への搬送実績

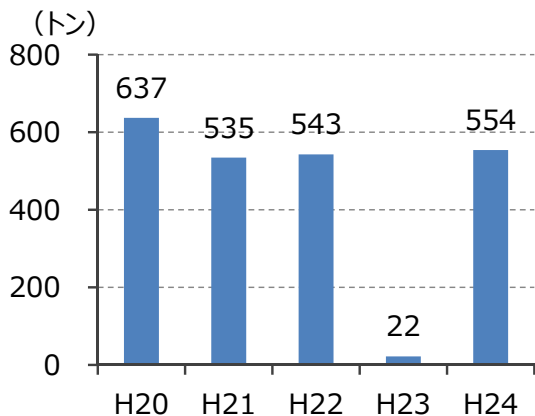


資料：相馬地方広域消防本部

整備効果③ 相馬港を活用した輸送効率化で、企業活動の活性化を支援

- 相馬港の取扱貨物量は東日本大震災以前と同程度まで回復しているものの、企業が集積する内陸部との連携が課題
- 相馬福島道路は、相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

▼取扱貨物量推移（相馬港）



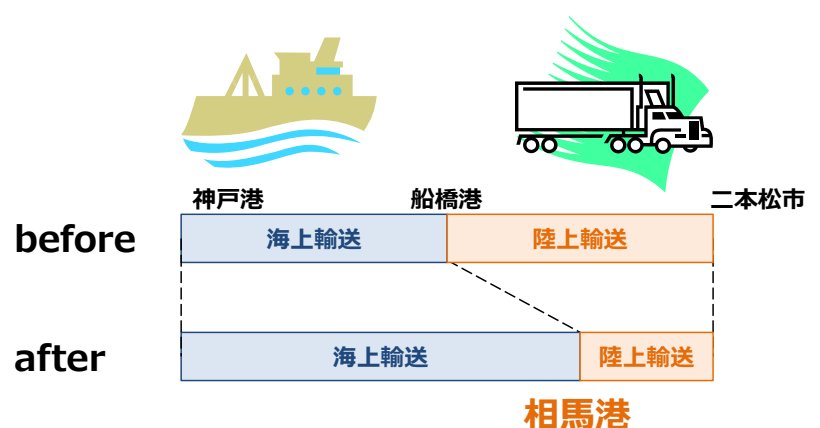
▼相馬港荷下ろし風景



《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市の I 社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用する輸送経路に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/tのコスト削減



出典：福島県相馬港利用促進協議会HP